

生きものと人との共生社会の実現をめざして

生態計画研究所 保全事業部



生物多様性、SDGsに関するコンサルティング

生物多様性やSDGsに関する調査研究、保全や再生、環境づくりなど、多様な分野に対してのコンサルティングを行っています。経験豊かなスタッフが、現場の状況やニーズに合わせて業務にあたります。



どんな生きものがある？ 都市のみどり、里山、水辺

対象
自治体
企業

公園や学校、社有地の緑地、花壇など身近なみどりはじめ、森や農地などの里山環境、海浜や干潟にすむ生きものを調査します。＜対象：植物、哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、昆虫類、クモ類、水生生物＞

目的に応じて複数の調査方法を組み合わせ、種名だけでなく、生息・生育環境の把握も行います。

●実績：三菱地所「大丸有エリアにおける生物多様性調査」、国分寺市及び練馬区「自然環境調査」など



まちの緑をどのような生きものが利用しているのか調査し、生物多様性に配慮したまちづくりや環境教育活動などに生かせる基礎データを収集します。

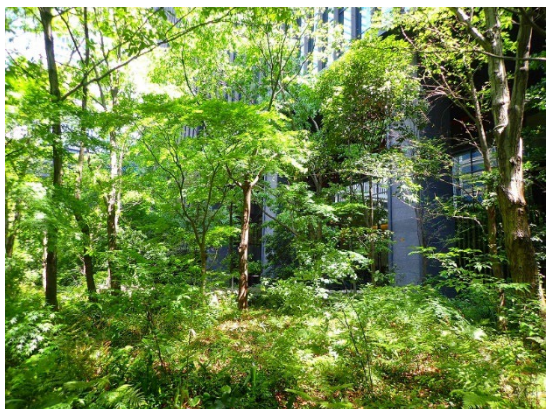
科学的な視点を踏まえた 生物多様性の評価

対象
自治体
教育施設
企業

調査結果に基づき、GIS（地理情報システム）なども使用して科学的な評価を行います。

課題の解決に向け、守りたい生きものや誘致したい生きもの、目指すべき環境などを検討し、最適な保全管理の計画を策定します。バタフライガーデンや、野鳥を呼ぶための植栽種の提案なども行っています。

●実績：大成建設「大手町の森 生態調査及び緑化計画の提案」、みずほ総研「遠野生物多様性評価」など



人と生きものをつなげる 取り組みから、地域づくりへ

対象
自治体
企業

調査と提案だけでなく、それらの結果を「普及啓発」と「保全活動」の実践につなげていくのが私たちの強みです。自然観察会や市民参加型生きもの調査の運営、市民や企業の方々とのビオトープづくりや希少生物の保全活動など。

●実績：都立葛西海浜公園「絶滅危惧種コアジサシ等の営巣地整備」、墨田区「市民参加型かいぼり調査」など



目指すのは、調査したその場所の生物多様性向上だけでなく、人と人、人と自然、自然と自然がつながる地域づくりです。

お問い合わせ

(株)生態計画研究所 保全事業部

TEL : 042-390-0098 FAX : 042-390-1237

メール : <https://www.eco-plan.jp/form.php>
東京都東村山市栄町2-28-5 小河原ビル3F

